

# 領内出張所 だより

第 79 号

平成 28 年 12 月 15 日 発行

TEL 77-2001

E-mail [ryonai@odaitown.jp](mailto:ryonai@odaitown.jp)



「南天の葉」お赤飯の飾りで見た事がありました。  
南天の葉には「ナンニジン」と言う成分が含まれていて、赤飯の熱と水分により「チアン水素」を発生させ、お赤飯の腐敗を抑える作用があるのだそうです。



## みんなでいっしょに「ラジオ体操会」!!!

11月22日健康ほけん課による、健康な体づくりを目指してラジオ体操で体をほぐしました。  
テレビ・ラジオで行われている、ラジオ体操の前の準備体操（みんなの体操）をていねいに、のびのびと行ないました。

無理なく続けられる「体操会」健康な体づくりのため皆様もご参加下さい。



## 日本の暦生活

六曜・月齢・旧暦カレンダー 等より

暦のなかの「和風月名」、12月師走（しはす）を照会します。

12月7日（平成28年度）に大雪（たいせつ）。名前の如く、雪がたくさん降る地域が増え、本格的な冬の始まりという意味です。

冬至も近づき、ますます日照時間が少なくなります。

冬型の気圧配置が続くため、風が冷たくなり冬眠に入る熊やカエル、ナンテンの実が赤くなり、いよいよ正月支度が始まります。

### ■師走（しわす）

「師走」と呼ばれる由来？

日本では1年でいちばん行事が多い12月です。

師走の読みは「しわす」または「しはす」と読み

「師」が「走る」。

「師」は教師、師範など様々な説があり、「仕事」や「1年が終わる」、「季節が終わる」などの意味があるようです。



### ■大雪（たいせつ）

大雪（28年12月7日）、11月7日の「立冬」で暦の上では「冬」が始まっていて、平地でも雪が降るなど目に見えて「冬の訪れ」を感じます。

花屋の店先にシクラメンが並び始める頃、この花でも「冬の訪れ」感じます。

### ■冬至（とうじ）

冬至（28年12月21日）は、太陽が軌道上の最も南に来るときで、夏至（げし）と反対に、夜が最も長く昼が短い日。

夏至の日を境に徐々に日照時間が減っていき、太陽の力が最も衰える日と考えられてきました。

冬至は「日短きこと至る（きわまる）」……極限に達する。きわまる。

柚子湯……「融通がきく」冬至の日に柚子湯に入ると風邪を引かないと言われていています。と語呂合わせ？

柚子には、体を温める効果ありゆっくりお風呂に浸かり香りを楽しんでみて下さい。

### ■元日（がんじつ）

新しい年「元日」を迎えます、今はあまり聞かない「旧正月」という言葉。

「月」が新月となる旧暦カレンダーでは、29年1月28日がその「旧正月」旧暦1月1日は地球から見て、「太陽」と「月」が同じ方向にあり、姿を見ることは出来ません。

月の満ち欠けにより神秘的な暦を見出し、季節を愛でた先人は、ゆっくりと流れていく時を楽しんでいたのでしょうか。

冬至の前後2ヶ月間は、伊勢神宮の宇治橋と鳥居のまん中から朝日が昇ります。

月の始まり「月立ち（つきたち）」が転じて「ついたち」といいます。

朔（さく・はじめ）の日を朔日（ついたち）と呼び、月の第1日目を示します。

2017年、朔日には美しい朝日を見たいですね。

## 消防署の活動の紹介をします。

12月から1月にかけて、一人暮らしの高齢者のお宅を訪問し、火災予防の指導、健康状態の確認など行なっています。

これからの時期、暖房器具など火を使用する機会が多くなり、火の取り扱いの指導や健康状態、かかりつけ病院など緊急時対応方法などの確認を行っていきます。

宮川地区調査対象のお宅（荻原・領内・大杉）は、170人程度みえます。

年に1度訪問を実施していますが、お会いできなかったお宅もありました。

訪問していない地区には、引き続き来年の1月末にかけて訪問を実施いたします。ご協力をお願い致します。



設置は義務です。  
「住宅用火災警報器」

## どこに取り付けたらいいの？

取り付けが義務付けられている所（寝室・階段）

取り付けをおすすめる所（台所・全ての居室）

※市町村条例により、取り付けが義務付けられている場合があります。



取り付け  
ましたか？



## 11月12月に緊急活動の訓練・救急教育プログラムを受講！！！！

奥伊勢消防署宮川出張所は、日ごろから救急活動の質を保つために日々訓練等を行っております。

専門性を磨くために様々な「救急教育プログラム」を受講しています。

今回の教育プログラムは、

外傷を中心としたコース（JPTEC）、意識障害を中心としたコース（PCEC）でした。

今回、学んだ内容を活かして今後の救急活動に繋げていきます。

## 《絵手紙教室へのおさそい》

お友達や、家族へ手紙に絵と言う思いを届けませんか。  
毎月一回絵手紙愛好家が集り、教室を開催しています。  
見学だけでもかまいません。

絵はがきは、誕生日カードとして領内地域の方に届けています。初めての方大歓迎です。

### 29年1月の教室

日時 1月10日 第2火曜日

午後1時30分～3時まで

場所 領内地域総合センター

電話 77-2001



ストーブ火災の7割を占める「電気ストーブ」ご用心  
寒さが本格的になってきたこの時期。火を使わない安心感から、電気ストーブなど《電気》をエネルギー源とする暖房器具が使われているご家庭は多いようです。

しかし、毎年冬になるとストーブ火災が増加。

なかでも、全体の7割以上を占めるのが「電気ストーブ」なんです。

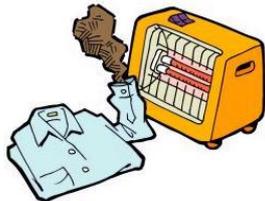
皆さん使い方大丈夫ですか？

※電気ストーブのスイッチを入れたまま就寝し、寝返りの際に布団に接触した。

※カーテンの付近で使用したためカーテンの布部分が接触した。

※電気ストーブの上に干していた洗濯物の可燃物が落下した。

なんととっても1番多いのが「寝具・布団類」つづいて「衣類」が電気ストーブから出火しているのです。



#### 暖房器具を使用時の注意事項

- ・ストーブの上に洗濯物を干さない
- ・ヘアスプレーなど、引火の危険があるものは近くで使用しない
- ・カーテン、障子などから離して置く
- ・外出や寝るときは完全に火を消す

あとがき

12月に入り冬らしい寒さを感じます。

年の瀬も迫り、なんだか落ち着きません。

日々忙しく生活していても、晦日、お正月、おせち等、年の暮れや年の初めは、日本人らしい過ごし方していますね。

「正月」は1月の別称、「明けましておめでとうございませう」と言う挨拶は、無事に年を越し、年神様をお迎えてきた喜びと、感謝の気持ちが入められているのだそうです。

15日の頃を女正月と呼ぶ地方があるらしいのですが、年賀に出かける日なんだそうです。

新しい良い年が、皆様に訪れますように祈りいたします。

21日(冬至)を過ぎれば夕暮れの日脚が長くなり始めます。

さあ、年末の準備に取り掛かります。

来年もよろしくおねがいいたします。

(木下)

